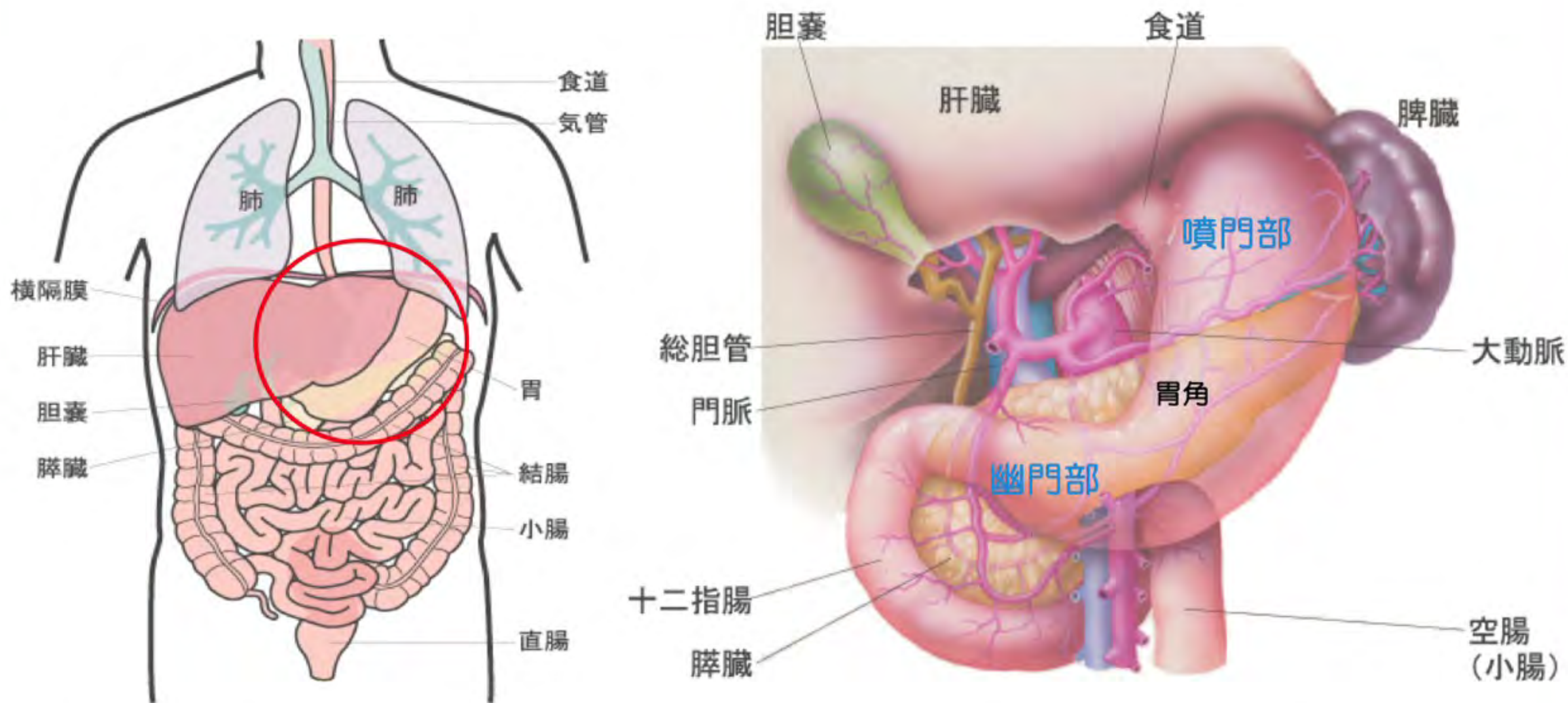


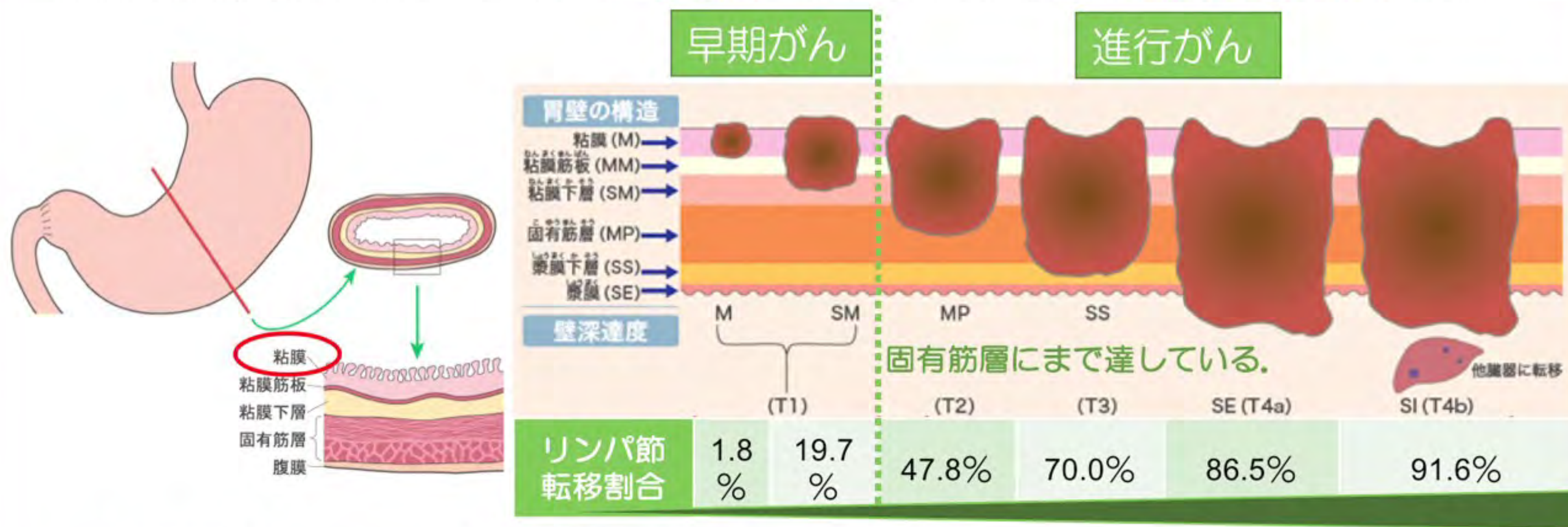
胃とはどのような臓器？



「胃」は肋骨と臍の間（みぞおち）に位置するふくらむ状の臓器です。
胃の入り口は「噴門」，出口は「幽門」と呼ばれ，十二指腸につながっています。

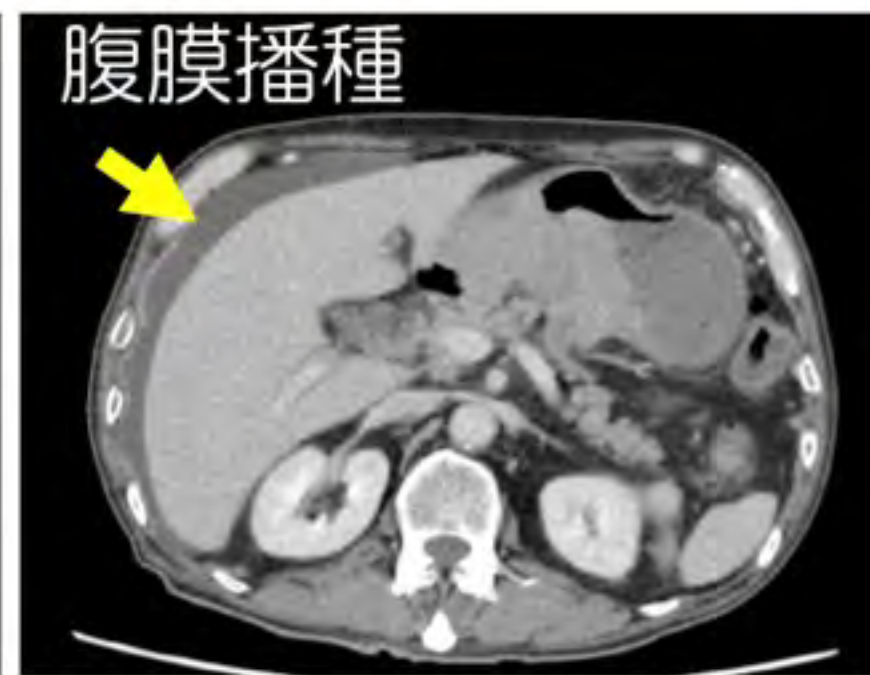
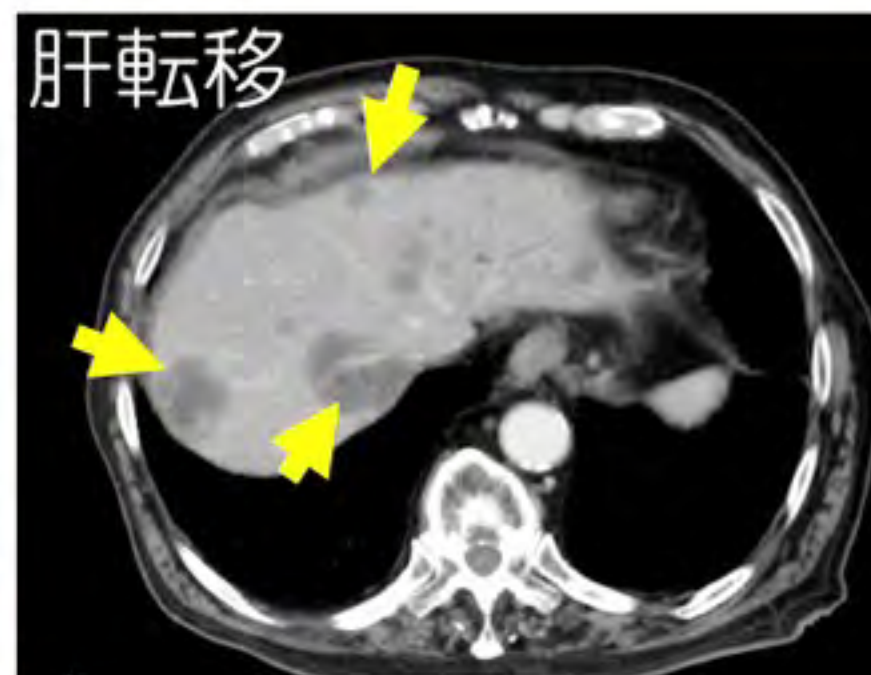
胃がんとはどんな病気？

胃がんは、胃の内側の“**粘膜**”から発生する**悪性腫瘍**です。



早期がん

進行がん



胃がんの症状

＜代表的な症状＞

- ✓ 胃の痛み・不快感・違和感
- ✓ 胸やけ・げっぷが出る
- ✓ 吐き気
- ✓ 食欲不振
- ✓ 下血（便が黒くなる）

進行すると・・・

- ✓ 食事がつかえる
- ✓ 体重が減る



これらの症状は、
胃炎・胃潰瘍でも起こる。



胃がんは、早期の段階では**自覚症状はほとんどありません。**
かなり進行しても症状がないこともあります。
胃がんによる症状が出てきたら、かなり進行しています。

胃がんの年齢別罹患率



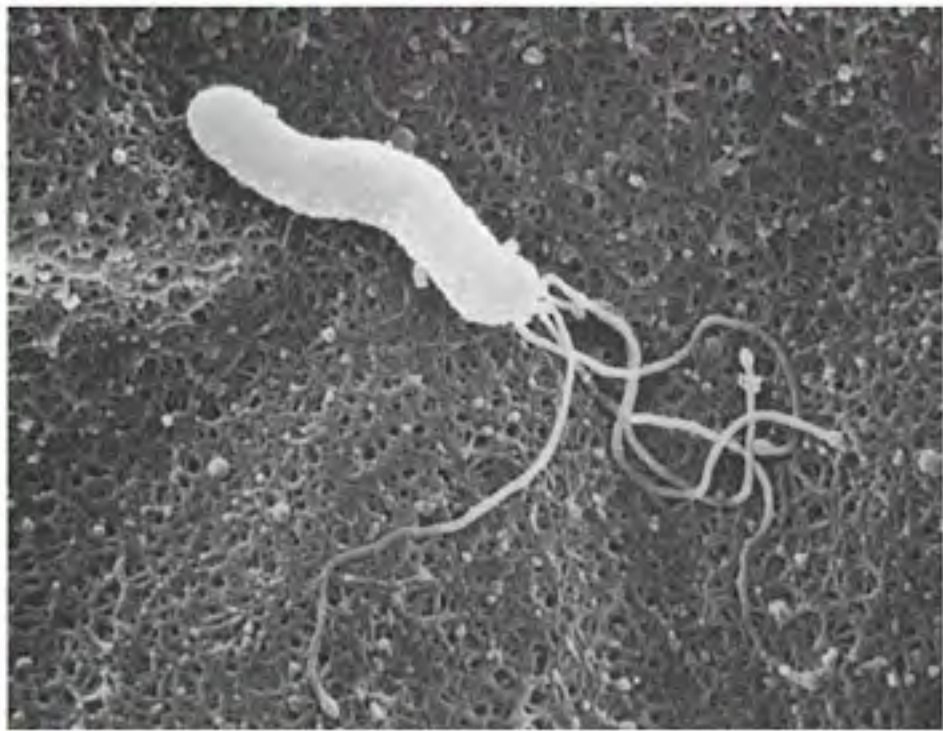
胃がんの死亡率



胃がんの発症リスク

危険因子

ピロリ菌の感染



喫煙



過剰な塩分



予防因子

野菜

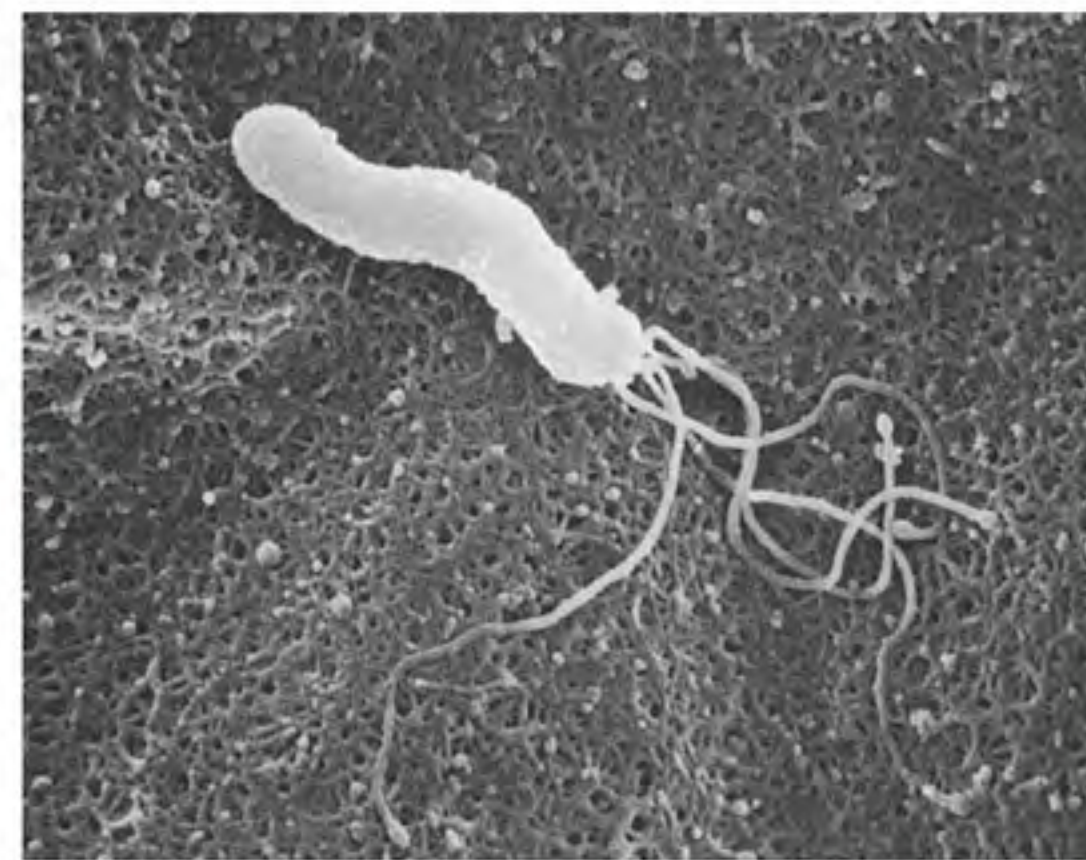


果物



ヘリコバクターピロリ菌感染

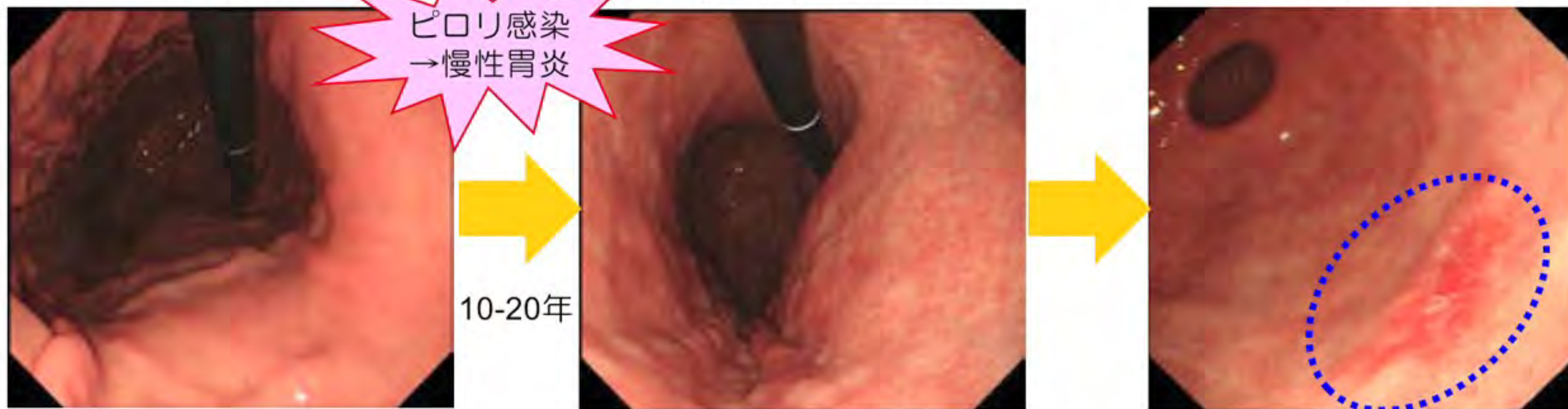
- ピロリ菌感染は胃の幽門部から始まり，胃全体に広がる。
- ピロリ菌感染により数週間～数か月で**100%**慢性胃炎を引き起こす。慢性胃炎からさらに胃粘膜が萎縮し，**萎縮性胃炎**となる。



正常

萎縮性胃炎

胃がん



胃がん検診

＜厚生労働省が推奨している検診方法＞

	対象年齢	検診間隔	
胃部X線検査 (バリウム)	40歳以上	年1回実施可	<ul style="list-style-type: none"> • 費用が安い。 • バリウムによる腸閉塞。 • 小さな病変はわかりにくい。
胃内視鏡検査 (胃カメラ)	50歳以上	2年に1回	<ul style="list-style-type: none"> • 発見率はバリウムより高い。 • 食道癌も見つかりやすい。 • 費用が高い。

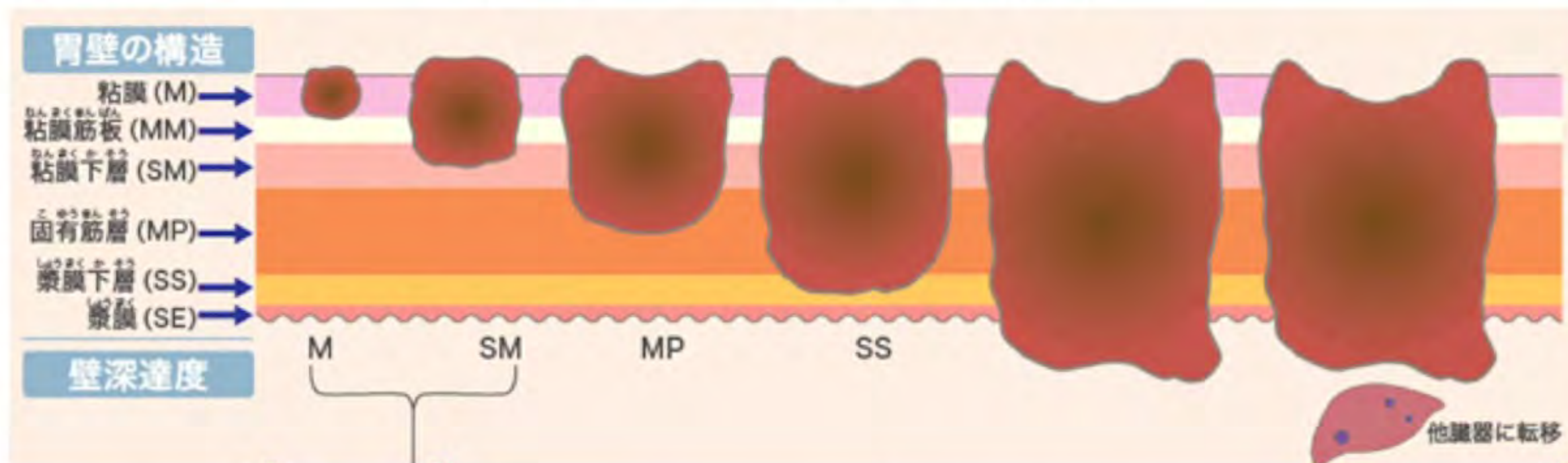
ピロリ菌陽性、除菌後、慢性胃炎がある方

→年1回の胃内視鏡検査をお勧めします。

検診で「異常あり」という結果を受け取った場合は、必ず速やかに精密検査を受けてください。



胃がんの治療



内視鏡治療

手術(±化学療法)

化学療法

• **内視鏡治療**

リンパ節転移のリスクのない早期胃がんを対象.

98%治る

• **手術**

根治切除+リンパ節の予防的郭清.
第一選択の根治のための治療.

根治を
目指す

• **化学療法**

手術で取れないStage IVの胃癌に対して行う抗癌剤治療(全身療法).
根治治療ではなく, 進行を遅らせる治療.

治らない

まとめ

- 胃がんは40歳から増え始める。
- ピロリ菌感染が胃がん発生のリスク因子！
- ピロリ菌除菌後も胃がんのリスクは高い！
- 早期発見すれば完治する可能性が高い！
- 1～2年に1回の胃がん検診を受けましょう！

